

bingo!CMS

Version 1.6/ bingo!Express

フォームジェネレータマニュアル

1章 フォームジェネレータとは

(1) フォームジェネレータの特徴	p3
-------------------------	----

2章 フォームジェネレータチュートリアル

(1) フォームを作成します	p4
(2) フォームジェネレータを組み込んだメニューを作成します	p8
(3) ページを編集します	p10
(4) ページを公開します	p17
(5) フォームを削除します	p19

3章 フォームジェネレータの説明

(1) 管理画面の説明	p20
(2) フォームパーツの説明	p25
(3) 公開画面のページ構成	p31
(4) フォームジェネレータ専用ユニット	p32

1章 フォームジェネレータとは

フォームジェネレータは、専門的な知識や技術が不要で、誰でも簡単に本格的なお問い合わせフォームやアンケートを作るためのモジュールです。作ったフォームは、bingo!CMSで制作したページに簡単に設置することができます。bingo!CMSプラスVer1.5・Ver1.6では、スマートフォンで閲覧した場合に、スマートフォンに最適化された表示に自動で変換されます。（フィーチャーフォンでは表示できません。）

フォームジェネレータの特徴

1. 豊富なフォームパーツ。自由自在にフォームが作れます。

名前・電話番号・メールアドレスなどの基本的なパーツはもちろん、ファイルアップロードパーツや、テキスト入力エリアパーツなど多様なフォームに対応できるよう、豊富にパーツを揃えています。複数配置や順番の入れ替えも簡単です。

2. フォーム管理が快適。CSV出力で受付データの管理や二次利用が簡単に。

登録されたフォームを一括で管理し、新規フォームの登録・フォームの内容の登録・修正、受付状況の確認・内容確認、受付データのCSV書き出しなどが簡単に行えます。

3. 「画像認証」機能。スパム問合せを排除できます。

フォームの設置には必要な「スパム」対策も万全。

4. 「スマートフォン表示へは自動最適化。※フィーチャーフォンは非対応。

PC用に作成された問い合わせのフォームを自動的にスマートフォン用にコンバートするので、スマートフォン用のフォームを作成する手間がありません。

5. 返信メールも、受信通知メールも自動送信。

フォームが送信完了した際に送信される返信メール（件名、文章ヘッダー、文章フッターの設定が可能）や、受信通知メール（受信先の複数設定が可能）は、自動送信されます。

このマニュアルはbingo!CMS/bingo!Express共通です。（管理画面の画像はbingo!CMS Ver.1.6です）

2章 フォームジェネレータチュートリアル

(1) フォームを作成します

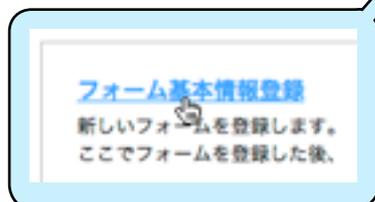
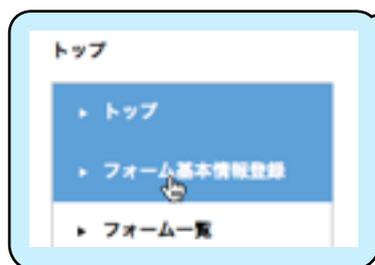
1. 管理メニューの『モジュール』から『フォームジェネレータ』を選択します。



2. 『フォームジェネレータ』のトップページです。『フォーム基本情報登録』をクリックします。

新しいフォームを作成する時は『フォーム基本情報登録』を使用します。

入力画面に遷移します。



3. 入力画面で内容を入力し、『次に進む』をクリックし、確認画面の『保存』をクリックします。

ここでは『フォーム名称』に『メールマガジン申し込みフォーム』と入力しました。

保存すると、『フォーム一覧』に作成したフォームが表示されます。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(1) フォームを作成します

4. 『パーツ設定』をクリックします。

フォームパーツ（フォームの各項目）の内容を作成する時は、『パーツ設定』をクリックしてパーツ一覧画面を開き、フォームパーツの設置・設定を行います。



5. 『フォームパーツ追加』をクリックします。

フォームを作成した直後はパーツ一覧にパーツは何もない状態です。ここでパーツを追加してフォームの形を作っていきます。クリックするとフォームパーツ追加画面が開きます。



6. 『パーツ選択』で使用するパーツを選択し、パーツの『項目名』を入力したら『保存』をクリックします。

項目名は公開画面での表示に反映します。また、パーツ一覧にもここで設定した項目名が表示されます。

(項目名はこの後のフォームパーツ設定画面で修正が可能です)

保存すると、パーツ一覧画面にパーツが表示されます。



7. 『編集』ボタンをクリックします。

パーツ設定画面が開きます。パーツを追加した直後は未設定状態です。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(1) フォームを作成します

8. 入力、選択が必須である項目を設定し『保存』をクリックします。必要があれば、その他の項目も設定します。

パーツ設定画面が開きます。追加した直後のパーツは未設定状態なのでパーツ設定画面で設定していきます。(※1)



9. パーツ設定が完了しました。同じ方法で必要なパーツを追加して、設定します。



10. パーツが複数追加された状態です。必要なパーツ設定が完了したら、『プレビュー』ボタンをクリックして設定画面を確認します。

また、ドラッグ&ドロップでパーツの並び順を変更することができます。



11. 設定したパーツの『プレビュー』画面です。確認したら『編集完了』ボタンをクリックします。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(1) フォームを作成します

12. フォームの作成が完了しました。

『再編集』ボタンが表示されていればそのフォームは編集完了の状態です。

フォームが編集完了状態になると、そのフォームをページに設置できます。

『再編集』ボタンをクリックすると、編集完了状態のフォーム（基本情報設定・パーツ設定）を編集できるようになります。



(※1) フォームから送られた漢字の文字化けについて

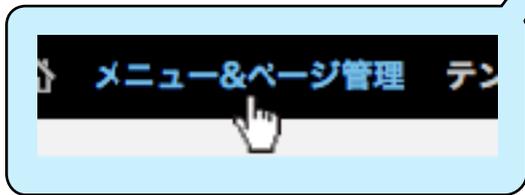
旧漢字・異形字と呼ばれる漢字の場合、メール送信時のエンコード iso-2022-jpでは表現できない文字となり、“?”に置き換わります。これらは機種依存文字のため、文字化けを防ぐことはできませんが、大抵以下の3文字が文字化けとして報告されておりますため、入力フォームにフリガナの項目を必須にて設定いただき、フリガナから推測いただければ文字を特定可能です。

- ・はしごだか (JISコード:967E)
- ・さき (JISコード:9433)
- ・はま (JISコード:952E)

2章 フォームジェネレータチュートリアル

(2) フォームジェネレータを組み込んだメニューを作成します

1. 管理メニューの『メニュー&ページ管理』を選択します。



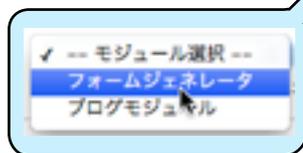
2. 『メニュー操作』から『システムモジュール付きメニューを追加する』を選択します。

メニュー作成ページが開きます。



3. 『システムモジュール』プルダウンから『フォームジェネレータ』を選択します。その他必須項目を入力、選択し、『次に進む』をクリックし、確認画面で『保存』をクリックします。

ここでは『メールマガジン』というグローバルメニュータイトルを入力しました。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(2) フォームジェネレータを組み込んだメニューを作成します

4. メニュー『メールマガジン』が追加されました。

フォームジェネレータを組み込んだメニューには『F』のアイコンが表示されます。

フォームジェネレータを組み込むと、「入力フォーム」「入力内容確認」「送信完了」の3ページが自動的に作成されます。これらのページは削除することはできません。



「入力フォーム」ページ：
フォーム入力画面です。

「入力内容確認」ページ：
フォーム画面から「確認画面へ」をクリックした後に
表示される入力内容を確認する画面です。

「送信完了」ページ：
確認画面から送信をクリックし、送信が完了した後の
画面です。



以下、この3ページを編集していきます。

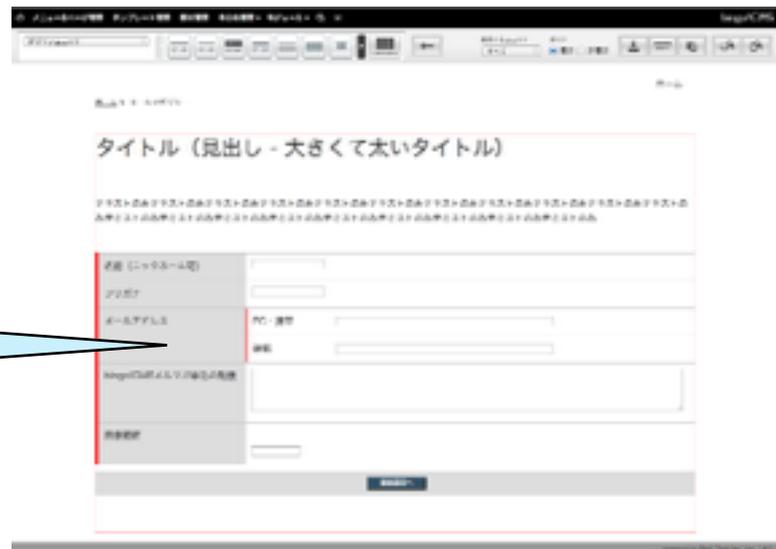
2章 フォームジェネレータチュートリアル

(3) ページを編集します

1. 『システムモジュール付きメニュー』を選択し、『入力フォーム』の『編集』をクリックします。



2. 『入力フォーム』の『ページ編集』画面です。『フォームユニット』上にカーソルを合わせると色が変わるので、右側の薄いグレー部をクリックして『編集ページ』を開きます。



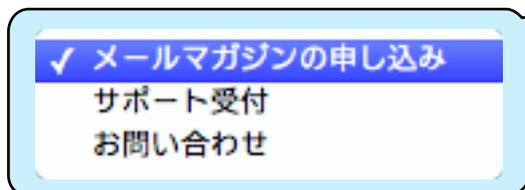
3. PCとスマートフォン両方で表示する場合、『表示設定』で「PCで表示する」、「スマートフォンで表示する」にチェックが入っている事を確認します。
(Version1.6のみの機能です)
どちらかの表示でよい場合は、適宜チェックを外します。



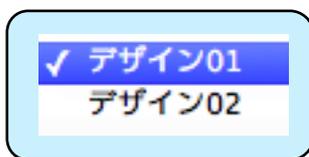
2章 フォームジェネレータチュートリアル

(3) ページを編集します

4. 『フォーム選択』プルダウンから、『フォーム作成』で作成したフォームを選択し、『保存』をクリックします。



5. 『デザイン』プルダウンから、デザインを選択します。



デザイン01 (例)

デザイン02 (例)

6. 『フォームユニット』が設定できました。

「タイトル (見出し)」ユニットと「テキスト」ユニットがデフォルトで配置されています。この2つ以外のユニットも通常のページの操作と同じようにドラッグ&ドロップで配置できます。必要に応じて使用するユニットを選択してください。

※ 『機能ユニット』内の『お問い合わせフォーム』は組み合わせる使用することができません。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(3) ページを編集します

7. 『タイトル（見出し）』を設定します。



8. 『タイトル（見出し）』を入力して『保存』をクリックします。



9. 同じ要領で、『テキスト』を設定します。
その他、ページに必要なユニットをドラッグ&ドロップで配置し、設定します。

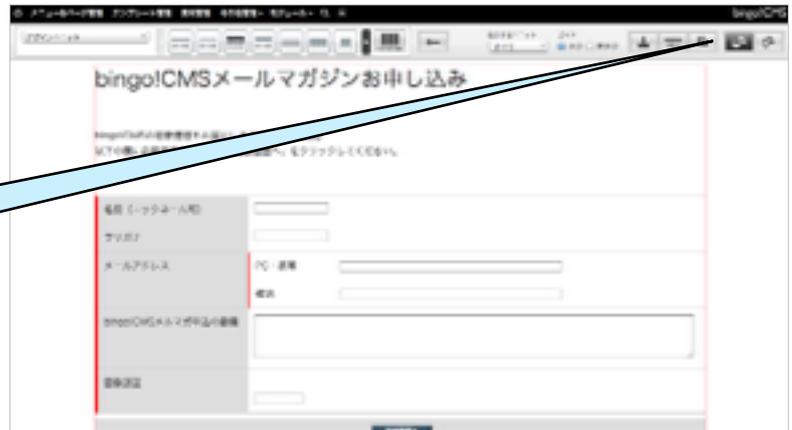
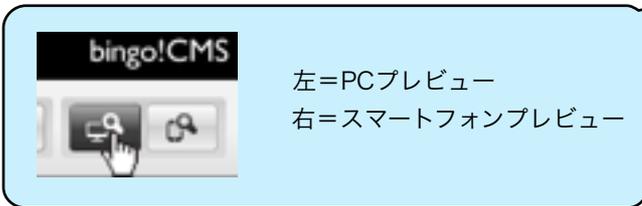


2章 フォームジェネレータチュートリアル

(3) ページを編集します

10. ユニットの設定が完了しました。

『プレビュー』ボタンをクリックしてページを確認します。



11. 『プレビュー』画面です。

画面におかしなところがあれば、『入力フォーム』画面の編集は完了です。



11. 『ページ一覧へ戻る』ボタンをクリックします。

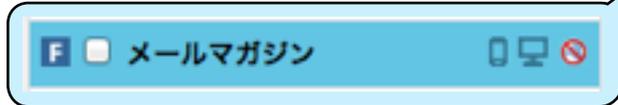


2章 フォームジェネレータチュートリアル

(3) ページを編集します

12. メニュー『メールマガジン』を選択し、『入力内容確認』画面の『編集』をクリックします。

『入力内容確認』画面の構成は『入力フォーム』画面と同じです。ここに配置されている『フォームジェネレータ』ユニットにも、『入力フォーム』画面で選択したフォームを設定します。



13. 『入力内容確認』の『ページ編集』画面です。2～9の操作手順で、同じように設定します。

ここでは「入力フォーム」ページと同じタイトルと、

「入力した内容の確認画面です。以下の内容で送信してよろしければ『送信する』を。修正する場合は『入力画面へ戻る』を押してください。」

というような内容のテキストを設定しました。

※『機能ユニット』内の『お問い合わせフォーム』は組み合わせて使用することができません。



14. 『入力内容確認』の『プレビュー』画面です。画面におかしなところがあれば、『入力フォーム』画面の編集は完了です。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(3) ページを編集します

15. 『ページ一覧へ戻る』ボタンをクリックします。



16. 『メールマガジン』を選択し、『送信完了』画面の『編集』をクリックします。



17. 『送信完了』の『ページ編集』画面です。ユニットを設定します。

初期状態では『タイトル (見出し)』ユニットと『テキスト』ユニットが配置されていますが、変更することもできます。

ここでは「入力フォーム」ページと同じタイトルと、『受付いたしました。ありがとうございました。』というテキストを設定しました。

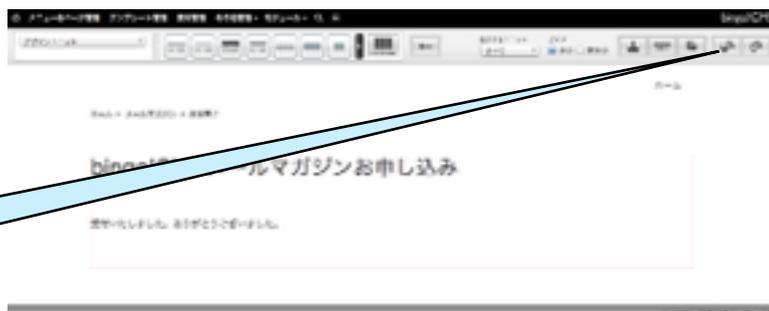


2章 フォームジェネレータチュートリアル

(3) ページを編集します

18. ユニットの設定が完了しました。

『プレビュー』ボタンをクリックしてページを確認します。



bingo!CMS



左=PCプレビュー

右=スマートフォンプレビュー

19. 『プレビュー』画面です。

画面におかしなところがあれば、『送信完了』画面の編集は完了です。

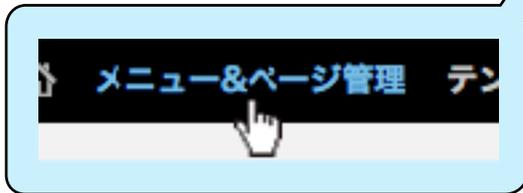
これで『メールマガジン』メニュー内のページ編集は完了です。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(4) ページを公開します

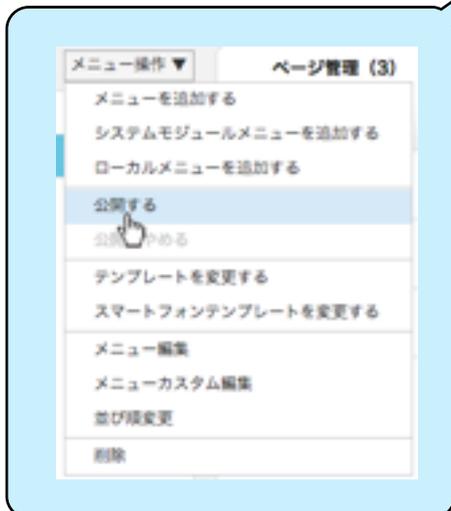
1. 管理メニューの『メニュー&ページ管理』を選択します。



2. メニュー『メールマガジン』のチェックボックスにチェックを入れます。



3. 『メニュー操作』からの『公開する』を選択します。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(4) ページを公開します

4. メニューが公開されました。

引き続き「ページ操作」左のチェックボックスにチェックを入れ、全ページを選択状態にします。



5. 『ページ操作』から『公開する』を選択します。



6. ページが公開されました。

『公開ページプレビュー』をクリックして確認します。



7. 公開ページのプレビュー画面です。

編集したページが表示されたら、ページの公開作業は完了です。

なお、公開後は必ず公開画面からフォーム入力・送信を行い、メール送信が正しく行われるか・画面遷移と表示が適切か等を確認してください。



2章 フォームジェネレータチュートリアル

(5) フォームを削除します ※「受付一覧」にお問合せがある状態では、フォームを削除することはできません。

1. 『フォームジェネレータ』のトップページから、『フォーム一覧』をクリックし、『受付一覧』をクリックします。



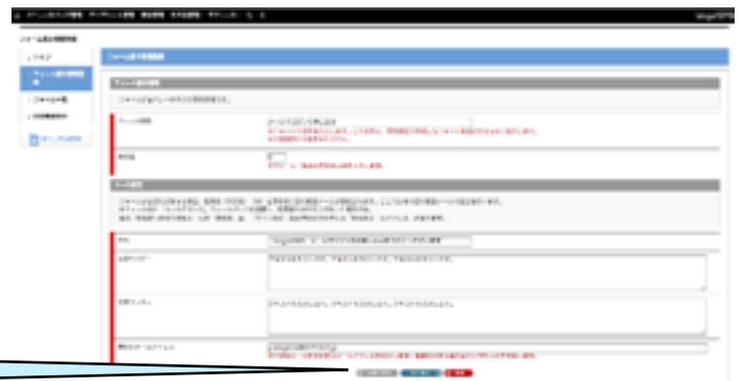
2. 『受付一覧』ページにて、右上の「削除」ボタンをクリックし、最初はお問合せ（個人情報）を一括削除します。



3. 『フォーム一覧』に戻り、『再編集』ボタンをクリックし、『基本情報設定』ボタンをクリックしてください。



4. 『フォーム基本情報登録』画面が表示されます。右下の「削除」ボタンをクリックし、フォームを削除します。



3章 フォームジェネレータの説明

(1) 管理画面の説明

① フォーム基本情報登録

新しいフォームを作成する時に使用します。

② フォーム一覧

作成したフォームが一覧表示されます。

③ 利用権限者設定

フォームジェネレータを利用するユーザーに利用制限を設定します。※詳しくは、22ページをご覧ください。
(「担当者」権限のユーザーがいる場合のみ)



① フォーム基本情報登録画面

新しいフォームを作成する／登録済みフォームの基本情報を変更する場合に使用します。

設定項目

① フォーム名称

フォームの名称を入力します。
この名称は、管理画面で作成したフォームを識別するために使用します。(公開画面には表示されません)

② 表示順

フォーム一覧画面での表示順を入力します。

③ 件名

フォームから受付があった場合、投稿者(利用者) (※)と管理者に受付確認メールが送信されます。
そのメールの件名をここで設定します。

④ 文章ヘッダー

受付確認メールのヘッダー文章を設定します。

⑤ 文章フッター

受付確認メールのフッター文章を設定します。

⑥ 受信先メールアドレス

フォーム受付の確認メールの送信先を設定します。
複数設定する場合はカンマを入れて登録します。

※フォーム内に「メールアドレス」フォームパーツを設置し、利用者からの入力があった場合のみ。



『フォームジェネレータを使用する』はこれで完了です。

なお、設定項目や各フォームパーツの詳しい説明は、第3章『フォームジェネレータの説明』をご覧ください。

3章 フォームジェネレータの説明

(1) 管理画面の説明

②フォーム一覧

作成したフォームが一覧表示されます。

①公開/編集

【編集完了】ボタンは編集中のフォーム、【再編集】ボタンは公開中のフォームに表示されます。

【編集完了】ボタンをクリックすると、【基本情報設定】ボタン、【パーツ設定】ボタンが非表示になり、そのフォームをページに設置できるようになります。

※【編集完了】ボタンはフォームパーツ設定画面のプレビュー画面からも可能です。

公開中のフォームで【再編集】ボタンをクリックすると、編集完了状態のフォームを編集できるようになります。

<注意>

公開画面に設置済みのフォームを再編集する場合、編集内容は即座に公開画面に反映します。

大きな変更を行う場合は、フォームを設置したメニューへのリンクを外した状態で変更を行うか、別のフォームを作成した上で公開中のフォームから切り替えることをおすすめします。

②基本情報設定

フォーム作成画面で設定した内容を修正する場合に使用します。

③パーツ設定

フォームパーツ（フォームの各項目）の内容を作成する時は、「パーツ設定」をクリックしてパーツ一覧画面に行き、フォームパーツの設置・設定を行います。

④未対応件数

「未対応」扱いのお問い合わせの件数を表示します。
なお、フォーム受付があった場合、初期状態では「未対応」扱いとなるため、受付があるとこの件数も増加します。

⑤受付一覧

公開画面からフォームで受付があった場合、【受付一覧】ボタンが表示されます。
クリックすると受付一覧画面に遷移します。

⑥複製

フォームをフォームパーツごと複製する場合に使用します。同じような内容のアンケートを月替わりで公開するときなどに便利です。必要であれば受付一覧も同時に複製することができます。
※受付一覧を複製する場合は、「複製」クリック後の確認画面で「お問い合わせ一覧も複製する」にチェックを入れます。

フォーム名	1	2	3	4	5	6
お問い合わせ	編集完了	基本情報設定	パーツ設定	未対応件数	受付一覧	複製
bingoCMR製品購入フォーム	編集完了	基本情報設定	パーツ設定	0件		複製
bingoCMR製品購入フォーム (レポート専用)	編集完了	基本情報設定	パーツ設定	0件		複製
お問い合わせフォーム	再編集			1件	受付一覧	複製
サイト公開連絡フォーム	編集完了	基本情報設定	パーツ設定	0件		複製
サポート受付フォーム	再編集			0件		複製
パートナーに関するお問い合わせフォーム	編集完了	基本情報設定	パーツ設定	0件		複製
フォームパーツ別世代別検索履歴フォーム	編集完了	基本情報設定	パーツ設定	0件		複製
メールマガジン申し込みフォーム	再編集			0件		複製
お問い合わせ申し込みフォーム	編集完了	基本情報設定	パーツ設定	0件		複製
研修申し込みフォーム	編集完了	基本情報設定	パーツ設定	0件		複製
メールマガジン申し込みフォーム2	再編集			0件		複製

3章 フォームジェネレータの説明

(1) 管理画面の説明

③ パーツ設定

フォーム一覧画面の [パーツ設定] ボタンをクリックすると、パーツ一覧画面に遷移します。

パーツ一覧画面では、フォームパーツの追加・設定ができます。フォームパーツは用途に応じ、種類が分かれています。各フォームパーツでは、設置後に更に細かい設定ができます。

※詳しくは (2) フォームパーツの説明 をご覧ください。

① 【フォームパーツ追加】 ボタン

クリックするとフォームパーツ追加画面が開きます。

項目名とパーツの種類を登録すると、パーツ一覧に反映します。項目名は公開画面での表示に反映します。また、パーツ一覧にもここで設定した項目名が表示されます。

(項目名はこの後のフォームパーツ設定画面で修正が可能です)

② 【プレビュー】 ボタン

クリックすると「プレビュー」画面に遷移します。

③ 登録済みフォームパーツ

登録したフォームパーツが一覧表示されます。

パーツ設定が完了していない場合は、警告色 (赤) になっています。設定が完了すると通常表示 (グレー) に変わります。

順番を変更する場合はドラッグ&ドロップで上下に移動できます。

④ 登録済みフォームパーツ 【編集】 ボタン

パーツ設定画面が開きます。

⑤ 登録済みフォームパーツ 【削除】 ボタン

設置したフォームパーツを削除する場合に使用します。



3章 フォームジェネレータの説明

(1) 管理画面の説明

⑤ 受付一覧、受付詳細

フォーム一覧画面の「受付一覧」ボタンをクリックすると、受付一覧画面に遷移し、該当フォームの受付一覧が表示されます。

①「**詳細**」ボタンをクリックすると②**受付内容の詳細**が参照できます。

③「**対応状況**」は初期状態では「未対応」になっています。対応が完了したもの、対応が必要ないものについては詳細画面で内容を確認して④「**対応済みにする**」にチェックを入れて登録すると、状況が「対応済」になります。

該当フォームの全ての受付状況を確認したい場合は、フォーム単位で受付一覧をCSV出力できます。

CSVを利用する場合は受付一覧画面から⑤「**CSVで書き出す**」をクリックします。

受付データを一括削除したい場合は、⑥「**削除**」をクリックします。

対応状況	受付日時	対応日時	メールアドレス	端末名	備考	詳細
未対応	2014/05/16 10:14			PC		詳細

氏名	てすと
フリガナ	テスト
性別	マ
電話番号	
メールアドレス	「テスト」 k.sawada@td-inc.jp
お問い合わせ内容	
お問い合わせ内容 (詳細)	テスト
備考	
対応状況	<input type="checkbox"/> 対応済みにする

3章 フォームジェネレータの説明

(1) 管理画面の説明

③利用権限設定

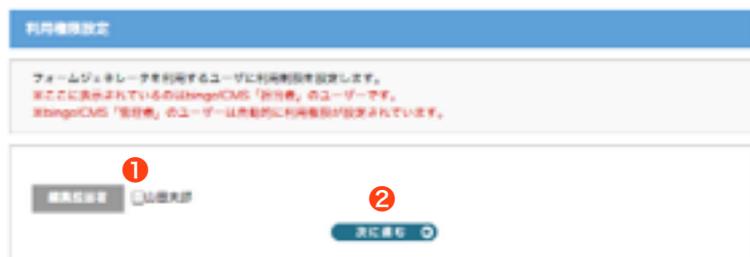
フォームジェネレータを利用するユーザーに利用制限を設定します。

利用権限を与えるユーザーに**①チェック**を入れ、登録（**②次に進む**→保存）します。

※フォームジェネレータの利用者権限付与・削除は、随時変更可能です。

※この画面には、bingo!CMS/bingo!Expressユーザ管理画面で「担当者」として登録したユーザーが表示されます。ユーザーを追加する場合はbingo!CMS/bingo!Expressユーザー登録を事前に行ってください。

※bingo!CMS/bingo!Express「管理者」のユーザーは自動的に利用権限が設定されています。



フォームジェネレータの利用権限について

フォームジェネレータの利用権限設定は、フォームジェネレータ機能"全体の"使用権限を設定するもので、個別機能の利用を設定するものではありません。

◎個人情報の取り扱い(問合せのあったCSVのダウンロード)を管理者のみにされたい場合、下記のように設定することで実現します。

1. フォーム作成時、"管理者"が、"担当者"へフォームジェネレータの利用者権限を付与し、"担当者"がフォームを作成する
2. 運用開始と同時に、"管理者"が、"担当者"の利用者権限のチェックを外し、フォームジェネレータ自体を操作させないようにする

3章 フォームジェネレータの説明

(2) フォームパーツの説明

フォームジェネレータでは、フォームを構成する項目を目的別に「フォームパーツ」として実装しています。各フォームパーツは、目的に応じて表示や受付項目、必須入力設定などを個別に設定できます。

目的によりこれらのフォームパーツの中から必要なものを選んでフォームを構築することができます。

以下、各フォームパーツの設定項目等を説明します。右の画像は表示画面のサンプルです。

名前

設定画面

[設定項目]

- ・ 項目名
- ・ 必須
- ・ フリガナの有無
- ・ 表示形式 (姓名の同一フィールド表示/分割表示)

公開画面 (同一フィールドで設定)

公開画面 (姓名別・フリガナ付きで設定)

[エラー条件] (下記の場合はエラーになります)

- ・ フリガナの入力が「全角カタカナ」以外

住所

設定画面

[設定項目]

- ・ 項目名
- ・ 郵便番号の有無
- ・ 住所フィールドの同一表示/分割表示
分割の場合は表示項目を以下から選択
都道府県/市区町村/番地/ビル名等

公開画面 (〒なし、同一フィールドで設定)

公開画面 (〒あり、個別フィールドで設定)

[エラー条件] (下記の場合はエラーになります)

- ・ 郵便番号の入力が「半角3桁」 - 「半角4桁」以外

3章 フォームジェネレータの説明

(2) フォームパーツの説明

TEL

設定画面

[設定項目]

- ・ 項目名
- ・ 必須
- ・ 表示形式（同一フィールド・3分割）
- ・ 補足テキスト
- ・ 補足テキスト表示位置
- ・ 補足テキスト文字色

公開画面（同一フィールド、入力例は「補足テキストで設定」）

公開画面（通常で設定）

[エラー条件]（下記の場合はエラーになります）

- ・ 同一フィールドの場合で入力が半角整数とハイフン以外
- ・ 通常の場合で入力が半角整数以外
- ・ 入力内容が電話番号とみなせない場合

メールアドレス

設定画面

[設定項目]

- ・ 項目名
- ・ 重複登録制御（重複受付の可否）
- ・ PC・携帯区別なし（共用）
- ・ PCメールアドレス
- ・ 携帯メールアドレス
- ・ 必須（それぞれに設定可）
- ・ 補足テキスト
- ・ 補足テキスト表示位置
- ・ 補足テキスト文字色

公開画面（共用で設定）

公開画面（PC+携帯で設定）

※メールアドレスには確認のため必ず2つの入力欄が表示されます。

[エラー条件]（下記の場合はエラーになります）

- ・ 入力内容がメールアドレスとみなせない場合
- ・ 確認用フォームと入力が一致しない場合
- ・ パーツ設定で「重複登録を許可する」にしなかった場合で該当フォームで既に登録されているメールアドレスが入力された場合

<注意>

「重複登録を許可する」のチェックを外して登録すると、そのフォームに対して同一のメールアドレスからの受付ができなくなります。（フォーム入力→確認時点でエラーになります）
これはアンケート等で複数投稿を許可しない場合に利用する想定です。通常の問い合わせフォーム等、同じ利用者から複数の受付が想定される場合は「重複登録を許可」にしておいてください。

3章 フォームジェネレータの説明

(2) フォームパーツの説明

URL



設定画面

[設定項目]

- ・ 項目名
- ・ 必須
- ・ ガイド表示有無（入力欄にhttp://をあらかじめ入れるかどうか）
- ・ 確認ページでのリンク有無
- ・ 補足テキスト
- ・ 補足テキスト表示位置
- ・ 補足テキスト文字色



公開画面（http://ガイド表示ありの初期状態）

[エラー条件]（下記の場合はエラーになります）

- ・ 入力内容がURLとみなせない場合

<注意>

必須入力でない場合は、ガイド表示をしない設定にしておくことをおすすめします。

（未入力のつもりでもあらかじめ「http://」が入っているとエラーチェックに引っかかるため）

自由入力



設定画面

[設定項目]

- ・ 項目名
- ・ 必須
- ・ フォーム種類（一行テキスト/テキストエリア）
- ・ 入力制御（カタカナ・半角英数・数字・日付）
※テキストエリアには設定不可
- ・ サイズ（テキストの場合は%、テキストエリアの場合は%と行数）
- ・ 補足テキスト
- ・ 補足テキスト表示位置
- ・ 補足テキスト文字色



公開画面（テキストで設定）



公開画面（テキストエリアで設定）

[エラー条件]（下記の場合はエラーになります）

- ・ 一行テキストで入力制御を設定してある場合で、入力が設定と異なる場合

3章 フォームジェネレータの説明

(2) フォームパーツの説明

択一・複数選択



設定画面

[設定項目]

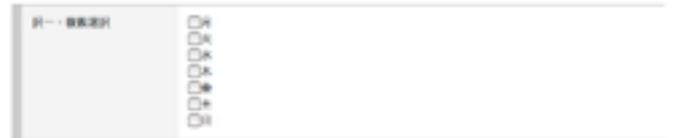
- ・項目名
- ・必須
- ・フォーム種類 (ラジオボタン、プルダウン、チェックボックス)
- ・選択肢の表示 (縦・横) ※プルダウンには設定不可
- ・選択項目 (個数制限なし)
- ・補足テキスト
- ・補足テキスト表示位置
- ・補足テキスト文字色



公開画面 (ラジオボタン・横で設定)



公開画面 (プルダウンで設定)



公開画面 (チェックボックス・縦で設定)

日付/時間



設定画面

[設定項目]

- ・項目名
- ・必須
- ・当日デフォルト表示 ※日付のみ
- ・表示形式 (FROM~TO形式選択)
- ・表示パターン (日付、時間、日付&時間)
- ・表示間隔 (10分、15分、30分) ※時間のみ
- ・補足テキスト
- ・補足テキスト表示位置
- ・補足テキスト文字色



公開画面 (日付のみ設定)



公開画面 (日付・時間FROM~TO形式で設定)

[エラー条件] (下記の場合はエラーになります)

- ・日付：入力が半角整数とハイフン以外
- ・日付：存在しない日付が入力された場合

3章 フォームジェネレータの説明

(2) フォームパーツの説明

ファイルアップロード



設定画面

[設定項目]

- ・ 項目名
- ・ 必須
- ・ アップロードを許可する拡張子 (選択&入力)
- ・ 補足テキスト
- ・ 補足テキスト表示位置
- ・ 補足テキスト文字色

※拡張子を「全て許可」にした場合は、実行ファイル (.exe) 以外のファイルがアップロードできます。



公開画面 (許可する拡張子は補足テキストで設定)

[エラー条件] (下記の場合はエラーになります)

- ・ 設定した「アップロードを許可する拡張子」以外の拡張子のファイルがアップされた場合

<アップロードできるファイルの容量について>

フォームジェネレータ自体に容量を制限する機能はありません。

ただしbingo!CMSをインストールしたサーバー設定でアップロード容量に制限がある場合、制限を超えるファイルはアップロードできない場合があります。また、bingo!CMSの初期設定ではアップロードできる上限が「5MB」に設定されています。

bingo!Expressでは、アップロードできる上限が「5MB」となります。また、利用者の使用できる領域には上限があるため、上限に近い容量を使用している場合、5MB以下のファイルでもアップロードできない場合があります。

容量制限がある場合は「補足テキスト」等を利用してフォームに明記することをおすすめいたします。

画像認証



設定画面

[設定項目]

- ・ 項目名
- ・ 補足テキスト
- ・ 補足テキスト表示位置
- ・ 補足テキスト文字色

※画像認証は自動的に必須入力となります。

※画像認証は各フォームひとつのみの設置になります。



公開画面 (補足テキストでガイドを表示しています)

[エラー条件] (下記の場合はエラーになります)

- ・ 未入力の場合
- ・ 表示された画像と入力が異なる場合

3章 フォームジェネレータの説明

(2) フォームパーツの説明

案内文



設定画面



公開画面

フォームの途中で案内文を入れる場合に使用します。

[設定項目]

- ・項目名
- ・文字の色
- ・内容

※「項目名」は管理画面上で認識するための名前です。（公開画面には表示されません）

罫線



設定画面



公開画面

フォームを途中で分割する場合に使用します。

[設定項目]

- ・線の太さ（1px、3px、5px、7px、9px）
- ・色

なお、何も設定しなければ1pxの黒色罫線になります。

3章 フォームジェネレータの説明

(3) 公開画面のページ構成

フォームジェネレータを組み込んだメニューを作成すると、以下のページが自動生成されます。

<input type="checkbox"/>	①	新規	 入力フォーム - インデックスページ /mail/	基本情報	ページ編集
<input type="checkbox"/>	②	新規	 入力内容確認 /mail/confirm.html	基本情報	ページ編集
<input type="checkbox"/>	③	新規	 送信完了 /mail/fin.html	基本情報	ページ編集

①入力フォーム画面

入力フォームが表示される画面です。

「フォームジェネレータ」ユニットが配置されていますので、使用するフォームを設定します。
必要なコンテナ・ユニットを配置して使用します。

②入力内容確認画面

入力内容の確認画面です。入力フォームから「確認画面へ」をクリックするとこの画面に遷移します。

構成は「入力フォーム画面」と同じです。

ここに配置されている「フォームジェネレータ」ユニットにも、「入力フォーム画面」で選択したフォームと同じフォームを設定します。

③送信完了画面

送信完了後の画面です。確認画面から「送信する」をクリックするとこの画面に遷移します。

初期状態では「見出し（タイトル）」ユニットと「テキストユニット」が配置されています。

必要に応じてコンテナ・ユニットを配置してください。

※自動生成されたページは削除することはできません。

※「登録」「確認」ページに設置されている「フォームジェネレータ」ユニットは削除や複製することはできません。

※ページの登録方法は、普通に作成したページと同様です。通常のページ同様、その他のユニットも配置して利用できます。

※フォームジェネレータを組み込んだメニュー内に、自動生成されるページ以外に必要な応じてページを追加することは可能です。

3章 フォームジェネレータの説明

(4) フォームジェネレータ専用ユニット

フォームジェネレータを使用したページに配置される専用ユニットです。

フォームジェネレータ



設定画面

[設定項目]

【フォーム選択】

ページに配置するフォームを選択します。
ここに出てくる選択肢は、フォームジェネレータで作成したフォームのうち、「公開」状態のフォームです。



設定画面

[デザインオプション]

【下方スペース】

ユニット上下スペースの高さを設定します。
デフォルト値：標準